

全身DW/IBS ドライブスルー



監修 高原太郎
東海大学工学部
医用生体工学科教授

50 部限定！

研究会会場にて
5,000 円（税込）
で割引販売！

片平和博
熊本中央病院
放射線診断科部長

編集 中西克之
大阪国際がんセンター
放射線診断・IVR科主任部長

高橋光幸
国家公務員共済組合連合会
横浜栄共済病院
放射線技術科技師長

手に取ったなら、 すぐにでも≡}

MEDICAL VIEW

16th BodyDWI研究会

2023年 2月26日(日) 10:00~16:00

会場：品川フロントビル会議室 東京都港区港南2丁目3-13 品川フロントビル B1階

Main Topics:

特集1: 臨床に役立つ例/役立たない例

特集2: 泌尿器科における臨床応用の実際

当番世話人 吉田 宗一郎 (東京医科歯科大学大学院 腎泌尿器外科学)
吉田 耕太郎 (金沢大学大学院医薬保健学総合研究科 放射線科学)

Program:

■ 各ベンダー発表セッション

■ DWIBS読影の実際 - 泌尿器カンファレンスから

■ ランチョンセミナー

「進行前立腺癌に対するPSAと画像診断の重要性」

座長：藤井 靖久 (東京医科歯科大学大学院 腎泌尿器外科学 教授)

演者：溝上 敦 (金沢大学大学院医薬保健学総合研究科 泌尿器集学的治療学 教授)

■ シンポジウム1

各施設での状況 症例ベースで役立った例/役立たなかった例

■ シンポジウム2

泌尿器科医からの前立腺癌診療での使用経験

ハイブリッド
開催

共催：キヤノンメディカルシステムズ株式会社 シーメンスヘルスケア株式会社 富士フイルムヘルスケア株式会社
株式会社フィリップス・ジャパン バイエル薬品株式会社 アステラス製薬株式会社 ヤンセンファーマ株式会社
株式会社メジカルビュー社 株式会社PixSpace/長瀬産業株式会社 豊田通商株式会社 (順不同)

第 16 回 Body DWI 研究会

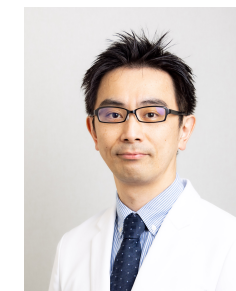


日 程	2023 年 2 月 26 日 (日) 10:00~16:00
会 場	〒108-0075 東京都港区港南 2-3-13 品川フロントビル B1 階
企業共催	・ キヤノンメディカルシステムズ株式会社 ・ GE ヘルスケア・ジャパン株式会社 ・ シーメンスヘルスケア株式会社 ・ 富士フイルムヘルスケア株式会社 ・ 株式会社フィリップス・ジャパン ・ バイエル薬品株式会社 ・ アステラス製薬株式会社 ・ ヤンセンファーマ株式会社 ・ 株式会社メジカルビュー社 ・ 株式会社 PixSpace/長瀬産業株式会社 ・ 豊田通商株式会社 (順不同)

本研究会は、日本磁気共鳴専門技術者認定機構の認定をいただいております。

【当番世話人挨拶】

東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科
腎泌尿器外科学分野 准教授
吉田 宗一郎

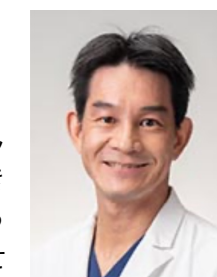


これまで長年に渡り、前立腺癌の診療において、腫瘍マーカーである PSA に基づいた診療体系が用いられてきました。この背景には、PSA の臨床的有効性が高い一方で、従来の画像診断を用いた前立腺癌診療に限界があったためと推測いたします。近年出現した Whole-body DWI は、PSMA-PET とともに、前立腺癌診療における next-generation imaging (NGI) とも称され、大きな注目が集まっております。その一方で、Whole-body DWI に対する理解やその普及は十分でなく、集まっている期待や熱量と、実臨床での使用頻度との間に差が存在しています。このため、実臨床でどのように使用していくかについての議論は重要だと思います。

今回、診療放射線技師、放射線科医の方々と泌尿器科医が集まり、それぞれの立場から現状と今後についての議論を行う機会となる研究会にさせていただきたいと考え、研究会の企画をさせていただきました。Body DWI 研究会ならではの、Whole-body DWI の技術的、臨床的なお話を発表いただくとともに、泌尿器科医により実臨床での使用経験について発表いただくシンポジウムを設けております。それぞれの立場から現状と今後についての議論が行われることを期待しております。泌尿器科医がシンポジウムとして、Whole-body DWI について議論を行う機会はほとんどなく、有意義な議論の場となるものと思います。皆様方の参加と積極的な議論をいただきたく、何卒よろしくお願い申し上げます。

【当番世話人挨拶】

金沢大学附属病院 放射線科 特任准教授
吉田 耕太郎



我々の施設では Whole-body DWI を 2019 年頃から試験的に導入してきました。前立腺癌患者さんにおいて従来の骨シンチ、CT で発見できない前立腺癌の転移巣を Whole-body DWI で検出ができないか、というのがきっかけでした。現在では、泌尿器科以外の診療科からの問い合わせも増えてきています。Whole-body DWI は被ばくが無く、造影剤を使用せずにできる検査として患者さんにとっては非常にやさしい検査である一方、MRI 検査が慢性的に混雑している施設においては、撮像条件の決定、長い検査時間、画像処理などによる放射線技師の負担、また読影に携わる放射線科医の負担の増加などから導入に躊躇する施設があると思われます。また同じ全身 survey 検査である PET-CT がある施設においては、Whole-body DWI と PET-CT をどう使い分けるか、Whole-body DWI の Evidence がどの程度増えてきているのかなど、様々な疑問があるのも現状です。

今回はこれまでの診療放射線技師、放射線科医に加えて泌尿器科医の先生方からの発表をしていただき、3 つの違った目線から Whole-body DWI についての考えを聞ける機会と思います。前立腺癌が全身 MRI 撮影加算に算定されてから依頼の中心となっている泌尿器の現場の先生から、こういった患者さんに実施し、またどう診療に生かしているのかを聞ける非常によい機会です。是非、皆様の参加をお待ちしております。

より良い
明日へ

患者さんとそのご家族の「満たされない願い」に応えるため、革新的な新薬をいち早くお届けすることが私たちの使命です。医薬品の開発を通じて人々のクオリティ・オブ・ライフの向上に貢献していきます。

バイエル薬品株式会社
<https://pharma.bayer.jp>

Science for a better life

PP-OTH-JP-0433-03-06

■ 10:00 開会の辞

代表世話人 高原 太郎（東海大学工学部医工学科）
当番世話人 吉田 宗一郎（東京医科歯科大学 腎泌尿器外科）
当番世話人 吉田 耕太郎（金沢大学附属病院 放射線科）

■ 10:05～11:35

各社装置をどう使うか（TIPS）

座長：高橋 光幸（横浜栄共済病院 放射線技術科）

- 1) 「Deep Learning Reconstruction を利用した GE DWIBS Next Stage」
演者：石川 応樹（上尾中央総合病院 放射線技術科）
- 2) 「最新装置による DWIBS NEXT STAGE：SIEMENS 編」
演者：荒木 洋一（東京医科大学病院 放射線部）
- 3) 「Body DWI におけるキヤノン最新技術」
演者：佐藤 吉海（さいたま市立病院 中央放射線科）
- 4) 「フィリップス DWIBS 現状と Next stage」
演者：高野 晋（東海大学医学部付属病院 診療技術部 放射線技術科）
- 5) 「装置の特徴を活かした Whole Body DWI 撮像の実例」
演者：伊藤 祐介（大雄会第一病院 技術放射線科）

■ 11:35～11:55

DWIBS 読影の実例 ―泌尿器カンファレンスから―

演者：高原 太郎（東海大学工学部医工学科）

～～休憩 10 分～～

■ 12:05～13:10

ランチョンセミナー（共催：豊田通商株式会社）

座長：藤井 靖久（東京医科歯科大学大学院 腎泌尿器外科学 教授）

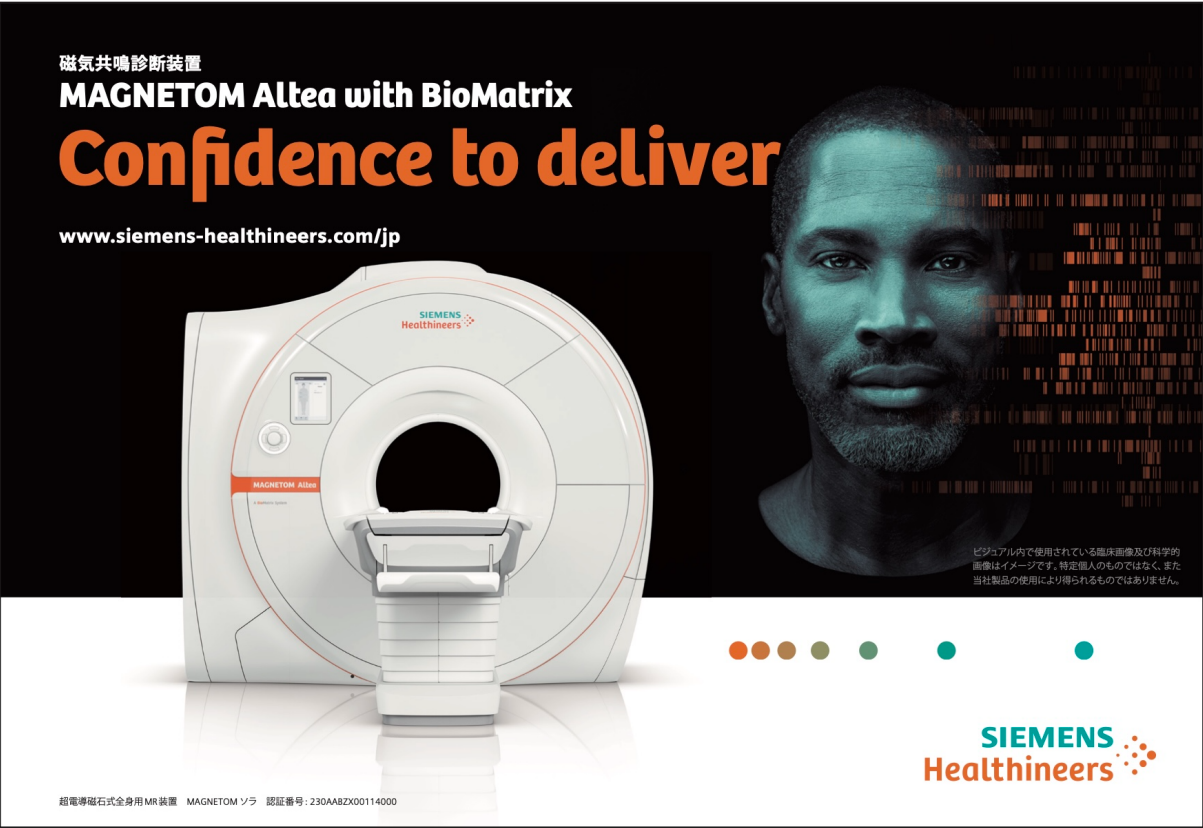
「進行前立腺癌に対する PSA と画像診断の重要性」

演者：溝上 敦（金沢大学大学院医薬保健学総合研究科 泌尿器集学的治療学 教授）

～～休憩10分～～



磁気共鳴診断装置
MAGNETOM Altea with BioMatrix
Confidence to deliver
www.siemens-healthineers.com/jp



超電導磁石式全身用MR装置 MAGNETOM ソラ 認証番号: 230AABZX00114000

SIEMENS Healthineers

Canon
Deep Learningを用いて設計したノイズ除去再構成技術搭載。
High Power Gradientによる高精細画像とAI技術*の併用により、
医療現場の未来を拓く、
ハイエンド3テスラ MRI装置 Vantage Centurian 誕生。

High Power Gradient 3テスラ MRI
Vantage Centurian



【一般的名称】 超電導磁石式全身用MR装置
【販売名】 MR装置 Vantage Galan 3T MRT-3020
【認証番号】 228ADBZX00060000 【類型】 Vantage Centurian
*本システムは自己学習機能を有していません。

高精細MRIでしか、
見えない「世界」へ。
[High Power Gradient] × AI

E000113-03

キヤノンメディカルシステムズ株式会社 <https://jp.medical.canon> **Made For life**

■ 13:20～14:20

シンポジウム1：各施設での状況 症例ベースで役立った例／役立たなかった例

座長：吉田 耕太郎（金沢大学附属病院 放射線科）

中西 克之（大阪国際がんセンター 放射線診断・IVR 科）

- 1) 「症例ベースで読み解く：泌尿器 DWIBS の長所と短所を理解する」
演者：木村 浩一郎（東京医科歯科大学 放射線診断科）
- 2) 「乳がん経過中に全身 MRI で発見できた他の悪性病変」
演者：印牧 義英（聖マリアンナ医科大学附属研究所 B&I 先端医療センター 放射線科）
- 3) 「多発性骨髄腫、小児癌における Whole body MRI の使用経験」
演者：吉田 耕太郎（金沢大学附属病院 放射線科）
- 4) 「非癌病変における Whole body MRI の臨床的有用性」
演者：片平 和博（熊本中央病院 放射線診断科）



～～休憩 10 分～～

■ 14:30～15:45

シンポジウム2：泌尿器科医からの前立腺癌診療での使用経験

座長：溝上 敦先生（金沢大学大学院医薬保健学総合研究科 泌尿器集学的治療学 教授）

吉田 宗一郎（東京医科歯科大学大学院 腎泌尿器外科）

- 1) 「whole body MRI を用いた前立腺癌転移巣治療への活用」
演者：橋本 浩平先生（札幌医科大学医学部 泌尿器科学）
- 2) 「当科における進行前立腺癌に対する DWIBS の使用経験と課題」
演者：成田 伸太郎（秋田大学大学院医学系研究科 腎泌尿器科学）
- 3) 「前立腺癌 oligometastases に対する放射線照射(MDT)の治療成績
～DWIBS を含めた画像での効果判定～」
演者：八重樫 洋（金沢大学大学院医薬保健学総合研究科 泌尿器集学的治療学）
- 4) 「腎細胞癌における単純CT、whole body MRI の有用性の比較検討」
演者：内藤 整（山形大学医学部 腎泌尿器外科学講座）

■ 15:45～

企画提案：Body DWI 研究会主導研究

アンケートによる DWIBS の現状調査

■ 16:00 閉会の辞

代表世話人 高原 太郎（東海大学工学部医工学科）

まだないくすりを
創るしごと。

世界には、まだ治せない病気があります。

世界には、まだ治せない病気とたたかう人たちがいます。

明日を変える一錠を創る。

アステラスの、しごとです。

明日は変えられる。

www.astellas.com/jp/

astellas
アステラス製薬株式会社

janssen
PHARMACEUTICAL COMPANIES OF
Johnson & Johnson

ヤンセンファーマ株式会社

日本新薬株式会社

前立腺癌治療剤

アールーダ®錠60mg

創薬 処方箋医薬品® Erleada® tablets 60mg アバルタミド錠

※注意—医師等の処方箋により使用すること

効能又は効果、用法及び用量、禁忌を含む注意事項等情報等については
電子化された添付文書をご参照ください。

製造販売元（文献請求先・製品情報お問い合わせ先）
ヤンセンファーマ株式会社
〒101-0065 東京都千代田区西神田3-5-2
https://www.janssen.com/japan/
https://www.janssenpro.jp（医薬品情報）
プロモーション提携
日本新薬株式会社
〒801-8550 京都府南区西神田3-5-2
http://www.nippon-shinyaku.co.jp

© Janssen Pharmaceutical K.K. 2019-2022

2022年11月作成